

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2018年 第 31 週（7月30日～8月5日）

平成30年8月7日

## ■第31週の注目疾病

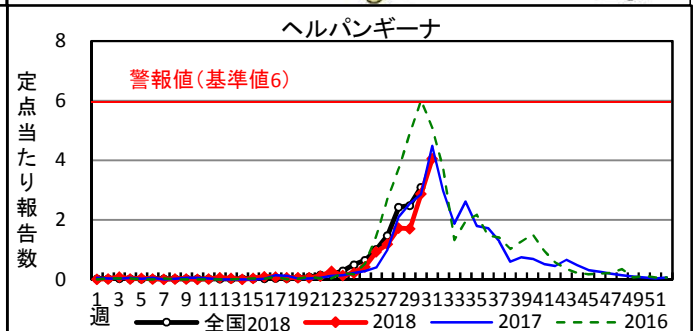
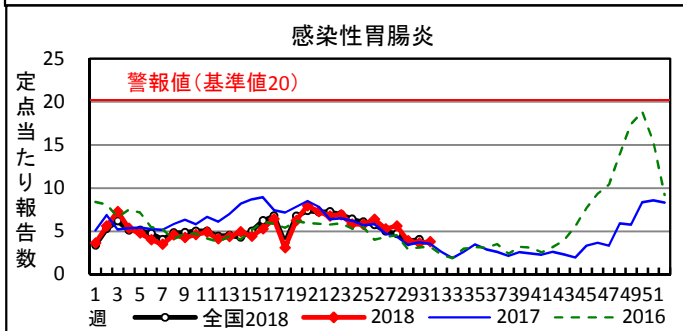
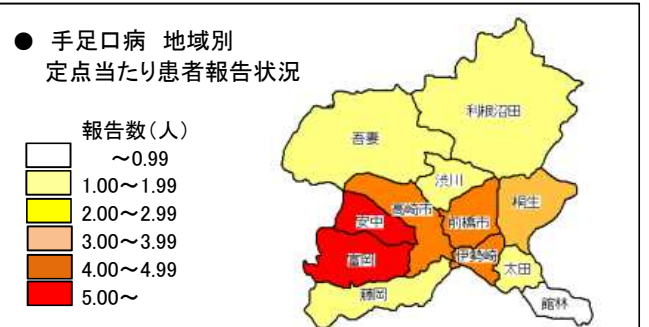
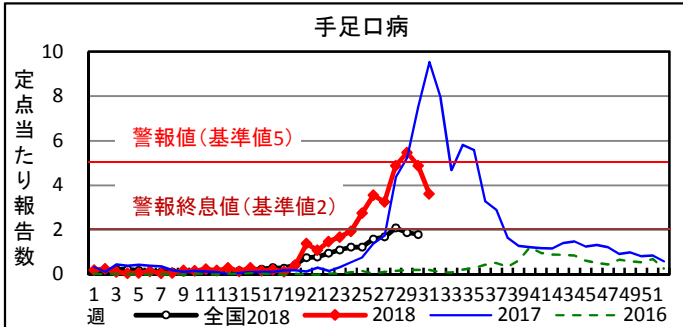
( )内の数値：定点当たり報告数

(定点当たり報告数)

- 県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。
- 手足口病：富岡地域(17.50)、安中地域(5.50)、伊勢崎地域(4.83)、前橋市(4.57)、高崎市(4.56)、桐生地域(3.40)
  - 感染性胃腸炎：伊勢崎地域(6.83)、桐生地域(5.80)、富岡地域(5.00)
  - 水痘：富岡地域(1.00)、伊勢崎地域(0.67)
  - ヘルパンギーナ：富岡地域(13.50)、藤岡地域(10.00)、安中地域(7.00)、太田地域(6.50)、高崎市(5.56)

疾 病 名	第30週	第31週
手足口病	4.89	3.62
感染性胃腸炎	3.65	3.77
水痘	0.50	0.25
ヘルパンギーナ	2.87	4.06

★ 手足口病は警報レベル継続中、ヘルパンギーナ報告数も増加しています。感染防止のため、手洗いを徹底し排泄物は適切に処理しましょう。



## ■全数報告情報 (診断日を基準に集計)

### ○第31週の報告

二類 結核	30歳代	男	前橋市 保健所
二類 結核	70歳以上	男	利根沼田 保健所
二類 結核	70歳以上	男	桐生 保健所
五類 カルバペネム耐性腸内細菌感染症	50歳代	男	伊勢崎 保健所
五類 梅毒	30歳代	女	前橋市 保健所
五類 梅毒	20歳代	女	伊勢崎 保健所

★ 腸管出血性大腸菌感染症の報告が増えています。感染防止のため、①肉の生食は避け、中心が白くなるなど十分に加熱調理して食べましょう。②生肉を扱う箸と食事前の箸を使い分けましょう。③生野菜はよく洗って食べましょう。④調理器具の洗浄と消毒をしっかりと行いましょう。⑤石けんと流水による手洗いを励行しましょう。

## 全数把握類型別報告数 (2018年群馬県累計)

二類	累計
結核	131

※131例のうち、34例は潜在性結核感染症です。

※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	39

四類	累計
E型肝炎	8
A型肝炎	7
つつが虫病	5
デング熱	1
レジオネラ症	32

五類	累計
アメーバ赤痢	3
ウイルス性肝炎	3
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	12

五類	累計
急性脳炎	6
クロイツフェルト・ヤコブ病	7
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7
後天性免疫不全症候群	6
侵襲性インフルエンザ菌感染症	5
侵襲性肺炎球菌感染症	28
水痘	1
梅毒	47
播種性クリプトコックス症	1
破傷風	2
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
百日咳	21

### 【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター

電話：027-232-4881

メールアドレス：kansenseigy-c@pref.gunma.lg.jp